

ホースの取り付け方法

検査

検査スケジュールは、システム用途や交換履歴に基づいて作成してください。

静電気

流体がホース内を通過する際に、静電気が発生する場合があります。静電気の帯電を防止するため、十分な導電性を持ったホースを選定してください。

振動

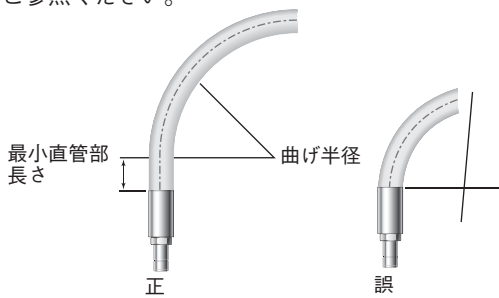
ホースを選定する際は、システムの振動量を確認してください。メタル・ホースは、連続した、または激しい振動を伴うシステムには不適切な場合があります。

長さ

ホース長さを決める際は、ホースの動き／システムの加圧状態／熱膨張を考慮してください。取り付けるホースがこれらの要因に対応できる長さに満たなかった場合、ホースの寿命が短くなるおそれがあります。

最小曲げ半径

使用するホースの最小曲げ半径の要件に従ってください。要件よりも小さく曲げたホースを取り付けた場合、ホースがつぶれて寿命が短くなるおそれがあります。曲げ半径に関する詳細につきましては、製品カタログ『Swagelok ホース、ホース・アセンブリー／ホース／エンド・コネクション』（MS-01-167J4）をご参照ください。



曲げの位置がホース／継手の接続部分に近すぎる場合、ホースの破損や漏れが生じるおそれがあります。



ホースへの負担

エルボーおよびアダプターを使用することで、ホースへの負担を緩和することができます。



詳細につきましては、SAE J1273「Recommended Practices for Hydraulic Hose Assemblies」をご参照ください。

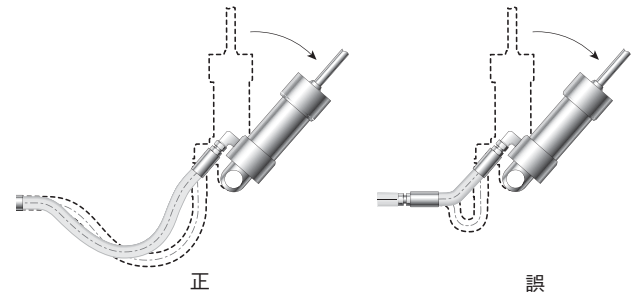
本ページの画像は、SAE J1273 © 2009 SAE International の許可を得て転載しています。

その他の言語の取り扱い説明書もご用意しています。詳細につきましては、スウェージロック指定販売会社までお問い合わせください。

www.swagelok.co.jp

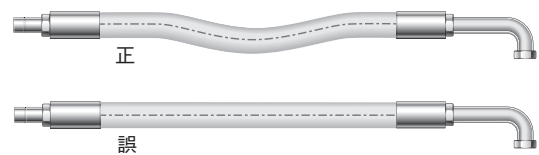
動きの吸収

十分なホース長さを設けることで、動きを分散させ、曲げがホースの最小曲げ半径を下回るのを防止することができます。



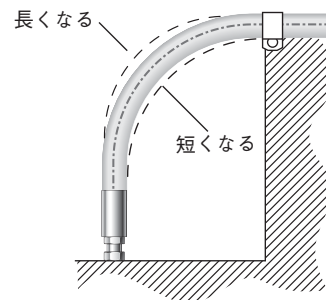
機械の動き

機械の動きによるホース長さの変動を考慮してください。



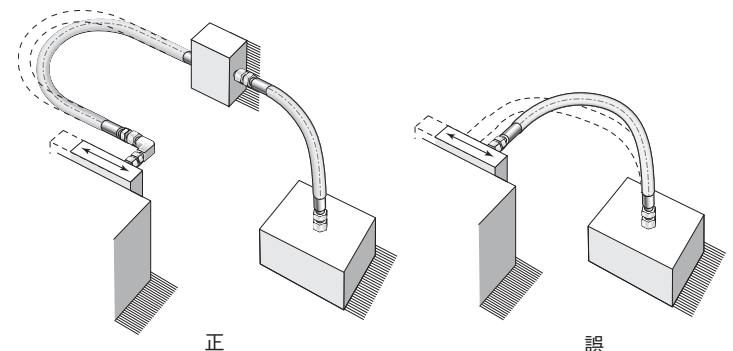
システム圧力の変動

十分なホース長さを設けることで、システム圧力の変動に対応することができます。高圧用ホースと低圧用ホースの接続は絶対に行わないでください。



一平面での曲げ

ホースのねじれを防止するため、必ず一平面上でホースを曲げてください。複数個所での曲げが必要な場合、複数のホースを使用するか、または別のねじれ防止策を採用してください。



この日本語版取り扱い説明書は、英語版取り扱い説明書の内容を忠実に反映することを目的に、製作いたしました。日本語版の内容に英語版との相違が生じないように、細心の注意を払っておりますが、万が一相違が生じてしまった場合には、英語版の内容が優先されますので、ご注意ください。